

名古屋サッカー協会3種委員会
登録チーム責任者 各位

名古屋サッカー協会3種委員会
委員長 松村 健

高円宮杯 JFA U-15 サッカーリーグ2026 名古屋 実施要項

- 1 **主 旨** 多くの選手に数多くの試合経験ができる環境を提供することで、中学生のサッカー技術の向上と、健全な心身の育成を図る。また指導者同志の交流を図り、指導技術や審判技術の向上に努める。
- 2 **主 催** 名古屋サッカー協会
- 3 **主 管** 名古屋サッカー協会3種委員会
- 4 **協 賛** 株式会社モルテン
- 5 **日 程** リーグ戦を4月18日(土)から実施する。
その後、上位チームによる決勝トーナメントを実施する。
- 6 **会 場** 中川学校体育センター 名古屋市内中学校グラウンド他
- 7 **参加資格**
 - (1) (公財)日本サッカー協会に2026年度に第3種登録したチームであること。
 - (2) 名古屋サッカー協会3種委員会に加盟しているチームで、2011年4月2日～2014年4月1日に生まれた選手であり、第3種登録された中学生選手。また、中学生にふさわしい身なり、態度の選手であること。
 - (3) 中学校体育連盟加盟チームは、その中学校に在籍し、かつ、愛知県サッカー協会の女子加盟チーム登録選手を、移籍手続きを行うことなく、本大会に参加させることができる。ただし、登録している女子加盟チームが本大会に参加している場合を除く。
 - (4) 複数チームの参加を認めるが2チームまでとする。ただし、2チーム参加している場合(東海と県、県内)でも、日程が重ならないようにする等の配慮はしない。また、Bチームについては県大会に出場する権利を与えない。
 - (5) 出場各チームで相互に審判を割り振るため、審判(有資格者)が出せないチームは大会参加を認めない。
 - (6) チーム構成は、監督1名・コーチ3名・審判員(主審《未成年不可》、副審《選手可》)・チームに登録された選手(登録人数25名以内)とする。
 - ① A・B2チーム出場するチームは、同一選手を両方のチームに登録することはできない。また、県リーグに登録した選手を登録することはできない。
 - ② A・B2チーム出場するチームは、同一人物を監督にすることはできない。コーチや審判員は同一人物が兼ねられる。
 - ③ リーグ戦中(決勝トーナメントも含む)は、登録選手の背番号変更を認めない。
 - ④ 新規登録選手・移籍選手については、日本サッカー協会の登録(移籍承認)が完了し、かつ、所属チームでの新たな選手証や選手登録番号が決定次第、リーグ戦の出場を認める。また、出場試合前日までに、競技委員長 安藤 へ連絡すること。
新しいメンバー表、選手証(登録選手一覧も可)を試合会場へ持参し、確認できるようにすること。確認が取れない場合、その選手の出場は認めない。
 - (7) リーグ戦期間中は、リーグ戦の参加を最優先すること。会場の確保が最優先となるため、日程の考慮はできない。また、本大会期間中にその他の大会・遠征等で試合を棄権する可能性のあるチームは、大会運営に支障をきたすため、大会への参加を認めない。

- (8) 選手数が不足している同種別の複数チームによる「合同チーム」の参加については、次の条件を満たしている場合においてのみ認めることとする。ただし、11名以上の選手を有するチーム同士の合同は適用対象外とする。
- ① 合同するチームおよびその選手は、(1) (2) を満たしていること。
 - ② 極端な勝利至上主義を目的とする合同ではないこと。
 - ③ 参加申込み手続きは両チームとも行う。選手登録用紙については、それぞれのチームの代表者が協議の上、代表チームが行う。
 - ④ 合同チームとしての参加を名古屋サッカー協会3種委員長が別途了承すること。
- ※該当チームは3月中に、競技委員長 安藤 まで連絡すること。

8 競技方法

- (1) 前年度に行われた、A I F A U-14サッカーリーグ2025名古屋でベスト16に入り、今大会に出場するチームを複数ブロックに分ける。それ以外の出場チームを過去の実績・地域・会場等を考慮し、複数ブロックに分けて総当りのリーグ戦を行う。(ブロック数やブロック内のチーム数は参加チーム数により決定する。ブロックリーグでは2試合~4試合行う。)
各ブロックリーグの上位チームが決勝トーナメントに進出する。(出場チーム数により、上位1チームもしくは2チームに決勝トーナメントへ進出する権利を与える。)
決勝トーナメントへ進出するチーム以外については後期リーグやトーナメントを行わない。
- (2) 試合時間はすべて60分(30分-10分休-30分)とする。
リーグ戦では延長戦・PK方式を行わない。
- (3) 勝ち点は、勝ちチーム3点、引き分け1点、負け0点とする。
- (4) 各ブロックの順位は、①勝ち点、②当該チームの対戦成績(勝敗)③得失点差、④総得点、⑤抽選(当該チームの立ち会いによる)の順にて決定する。
- (5) 決勝トーナメントからは、同点の場合、PK方式(5名)により次回戦進出チームを決定する。
- (6) **優勝チームに表彰状と記念品を授与する。**
- (7) **優勝チームは8月末に開催予定の県大会への出場権が与えられる。**

9 競技規定

- (1) (公財)日本サッカー協会「サッカー競技規則2025/2026」に準ずる。
- (2) ボールは1球ずつ当該チームで持ち寄る。適切な空気圧に調節して本部に提出する。
- (3) 監督は、メンバー表を2部、選手証(選手登録一覧)を試合当日持参すること。
- (4) メンバー表に必要事項を記入し、試合開始30分前までに、本部と相手チームに1部ずつ提出する。選手証はメンバー表とともに本部へ提出する。
- ① 試合当日先発メンバー11人の先発の欄に○を付ける。
 - ② 当日登録外のメンバーに取り消し線を入れる。
 - ③ 当日ベンチ入りスタッフ及び使用ユニフォームの色に○を付け、試合日時、会場、対戦相手を記入する。
- (5) 試合成立の最低人数条件は7名とするが、試合中退場者が出て7名未満になった場合は、試合不成立として中断し、不戦敗とする。
- (6) 試合開始5分前に先発メンバーは本部に集合し、メンバーチェックを受ける。
※メンバー表に載っていない選手や選手証に不備(写真がないなど)がある選手の出場は認めない。
- (7) 各試合のベンチ入りは監督1名・コーチ3名・選手18名以内とする。試合開始前のピッチ内ウォーミングアップは当日登録されたチーム役員・選手のみとする。交代は最大7回7名まで認める。なお、再交代も可能とする。交代する時は本部に申し出る。

- (8) ユニフォームは、シャツに背番号・胸番号を入れ、ショーツ、ソックスともFP・GKそれぞれ2色、必ず異なる色のものを用意する。※ユニフォーム規程参照
- (9) ゴールキーパーは、他の選手や審判員と明確に識別できる別色のユニフォームを着用する。
- (10) 本大会中に、退場を命ぜられた選手は、次の1試合に出場できず、以後の処置については本大会の規律フェアプレー委員会で決定する。試合以外でも、選手間や会場等でトラブルとなる行為があった場合は、同様に対処する。
- (11) 本大会中に、通算で2回の警告を受けた選手は、次の1試合に出場できない。ただし、リーグ戦での累積警告は、決勝トーナメントに持ち越さない。
- (12) 試合中に雷が発生し、試合が続行不可能になった場合は、続行不可能になった時点での得点・残り時間で再び試合を行う。この際、審判団については、変更の可能性がある。

10 その他

- (1) 選手の負傷については、本部で応急処置程度の対応はするが、それ以後の責任は、各チームでもつ。スポーツ安全保険等に加入しておく。
- (2) 各ブロックのリーグ戦において、天候などの影響で大会運営が困難な場合は、各ブロック代表と会場校で相談し、決定事項を該当チームに連絡する。決勝トーナメントでは、大会本部が中止等の決定を行う。大会本部から監督へ連絡する。監督は選手へ連絡すること。試合当日、緊急時に連絡が取れる連絡先をメンバー表に記入すること。
- (3) 会場での更衣場所・トイレ・練習場所については、会場責任者の指示に従う。
- (4) 監督は選手の到着時間までに会場へ到着し、本部で会場使用の注意点等を確認すること。
- (5) 各チームで出たゴミは監督が責任をもって処理し、会場に迷惑がかからないようにする。
- (6) 会場への往復の交通マナー・ルールについて指導を徹底すること。
- (7) 名古屋市内の学校や学校体育センターは敷地内禁煙。
- (8) 市内中学校会場の自家用車の乗り入れは、各チームの監督、コーチ、審判員のみとし、駐車券の提示が必要。会場によっては駐車できない場合もある。保護者の車の乗り入れは禁止。
- (9) ガラス、電灯、スピーカー等破損させるおそれのあるものが近くにある場所でのボールを使用したウォーミングアップは禁止とする。また、ネットが破れていてボールが会場外の車にボールを当たる等も考えられるので、ボールを使用する際はチーム関係者で練習場所の安全を確認すること。
また、会場や会場周辺の施設等（ガラスや車）を破損させた場合は、当該チーム又は、選手が責任をもって修復（弁償）すること。
- (10) 本協会ですべて確保した会場についての使用料は、本協会が負担する。
ただし、出場チームが自ら確保した会場にて使用料が発生した場合、その会場を使用する全チームで使用料を割り、会場を確保したチームへ試合当日支払うこととする。

11 ブロック分けについて

- (1) 組み合わせ抽選会を行わない。ブロック分けについては、出場チームが確定する4月上旬に名古屋サッカー協会のホームページに掲載する。試合日程については、4月第2週までにブロック長よりチーム代表者に連絡する。決勝トーナメントについては出場校へ後日連絡する。

12 大会参加申し込みについて

- (1) Google フォームによる大会参加申込を行う。3月27日（金）締切
申し込みのないチーム、期日を過ぎた場合は大会に参加することができない



- (2) 大会参加費5000円を4月11日(土)に行われる3種委員会総会にて支払う。決勝トーナメントへ出場するチームは、別途2000円を後日徴収する。
- (3) 大会参加申込書原本を名古屋サッカー協会HPよりダウンロードし、記入・捺印した原本を3種委員会総会に持参する。

| | |
|-----------------|-------------------------|
| Google フォームでの申込 | 3月27日(金)までに |
| 会場確認表 | 3月27日(金)までに競技委員長 安藤 へ送付 |
| 参加費の支払い | 4月11日(土) 3種委員会総会にて支払う |
| 大会参加申込書 | 4月11日(土) 3種委員会総会にて原本提出 |
| メンバー表 | 当日、本部へ2部提出 |

【参加予定表 提出先】

〒463-0003 名古屋市守山区下志段味一丁目1309番地
名古屋市立志段味中学校 安藤 康晃

13 問い合わせ先

3種委員会 競技委員長 安藤 康晃 (携帯) 090-8540-7588

3種委員会 総務委員長 大坂 慎 (携帯) 070-1211-3612

(問い合わせはP.M5:00以降にお願いします)